

2018年4月4日

ウェザーニューズ、モータースポーツレーシングチームに 「モータースポーツ気象サービス」を提供開始 ～ニスモチームへの8年間の実績を踏まえ、他チームへサポート拡大～

株式会社ウェザーニューズ（本社：千葉市美浜区、代表取締役社長：草開千仁）は、4月4日、モータースポーツレーシングチームを気象面でサポートする「モータースポーツ気象サービス」の提供を開始しました。モータースポーツの世界では、路面の材質に合わせたタイヤ選択をはじめ、路面の状況を加味したレース戦略・戦術の策定が非常に重要になります。当社は、チームのパフォーマンスの最大化を目指し、レースの6カ月前から当日まで継続的にサーキットの気象や路面の予測データを提供していきます。サーキットの路面状況をより正確にシミュレーションいただくことで、気象を味方につけたレース展開が可能になります。

当社は、2010年からニッサン・モータースポーツ・インターナショナル株式会社（本社：神奈川県横浜市鶴見区、社長：片桐 隆夫 以下、ニスモ）を支援しており、SUPER GTで8年間のサポート実績があります。昨シーズンまでの成果から、4月7日に開幕する今シーズンのSUPER GTでの支援も確定しています。当社は、この8年で必要な観測データやノウハウを蓄積し、モータースポーツに特化した気象サービスを確立できたことから、今シーズンより世界中の様々なレーシングチームの支援を開始します。

◆モータースポーツ気象サービス

SUPER GTでは、公式練習から決勝までの間に最大6セット（24本）のタイヤの持ち込みが認められており、コースの状況によってチームが選択するタイヤが変わっていきます。レース展開をより有利に進めていただくため、当社は天気だけでなく路面状況や路面温度を予測し、タイヤ選択をはじめとしたレース戦略の策定を支援します。例えば、タイヤ発注（レースの1カ月前）の6カ月前にはサーキットの天気傾向や過去の統計データを提供します。また、レースの2週間～1カ月前の持ち込みタイヤを選択するタイミングではレース時間帯の天気・路面温度・路面状態・予測のぶれ幅を加味した複数の予測シナリオなどをお伝えします。さらに、3日前には1時間ごとの路面温度を0.1度単位で予測したきめ細かい予報を提供し、当日は1分間隔の気温や路面温度などの観測データを



伝えることで、レースの半年前から当日までベストなタイヤ選択やレース戦略の策定を支援します。

また、予測のぶれ幅を加味した複数のシナリオを伝えることで、チームやエンジニアは複数のシミュレーションを立てることが可能になり、どんな気象状況でもチャンスに変えることができます。なお、当社が提供する路面状態や路面温度の予測データには、全国の約 8 割の高速道路の道路管理を支援している道路気象チームのノウハウが反映されています。

予測期間	サポート内容
レース半年前	タイヤ発注（レース 1 カ月前）の参考に、過去の傾向と長期見解を提供
2～1 週間前	持ち込みタイヤの選択やレース戦略策定のため、日ごとの路面状況や気象情報、レースのシナリオ予測情報を提供
1 週間前	スケジュール調整や戦略策定に必要となる、レース 3 日前や当日の路面状態・温度の予測を提供
3 日前～前日	レース戦略の策定に必要となる、予選日および決勝当日の 1 時間ごとの路面状況や気象予測のぶれ幅情報を提供 路面温度を 0.1 度単位で提供するため、レースの詳細なシミュレーションが可能になる
レース当日	当日の予報を提供するほか、レース時間帯はサーキットの観測データを 1 分ごとに提供

◆ ニスモのサポート事例

大会名称：2017 AUTOBACS SUPER GT Rd. 4 SUGO GT 300km RACE

開催日：2017 年 7 月 23 日（Round 4 SUGO 決勝日）

開催サーキット：スポーツランド SUGO

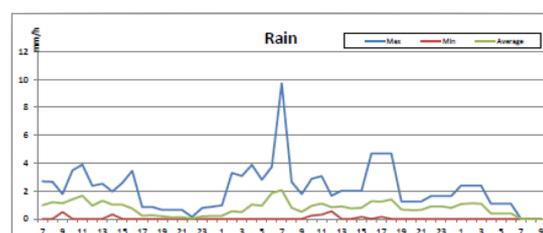
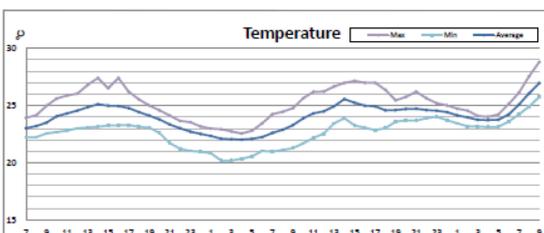
2017 年 SUPER GT Rd. 4 SUGO の決勝日、雨が止んで徐々に路面も乾きはじめる中、グリッド上ではスリックタイヤでスタートするかウェットタイヤでスタートするかの判断が各チームで分かれる状況でした。

当社は、1 週間前より降水の可能性を予測し、ウェットタイヤの持ち込みを推薦する中、3 日前から決勝時は雨で路面状態が再び悪化することを事前にニスモチームに伝えていました。スタート直前、大粒の雨が降ったことで、路面は瞬く間に再びウェットに変わり、スリックタイヤを選んだチームが序盤に大きく順位を下げる中、ウェットタイヤを選択したニスモチームはスタート時点から大幅なポジションアップに成功しました。

Weather Information

Event : Rd4: 養生 Session : 決勝 Date : 7/23

シナリオ	路面状況	路面温度 [°C]	日射量 [W/m ²]	発生確率 [%]	フレの方向	フレ幅	着目点、変化の要因	その他
Case-1	Wet	20 - 25	0 - 100	40	---	Middle	前線	雨(0.5-1mm/h)
Case-2	Inter Mediate	25 - 30	100 - 300	30	↓	Middle	前線	曇り時々雨(0-0.5mm/h)
Case-3	Wet	20 - 25	0 - 100	20	↑	Middle	前線	雨(1-3mm/h)
Case-4	Slick	30 - 35	100 - 300	10	↓	Middle	前線	曇り(にわか雨なし)



上：シナリオ予測情報
左下：気温/路温予測、右下：降雨予測

◆SUPER GT 500 クラス NISMO (MOTUL AUTECH GT-R) 鈴木 豊 監督のコメント

SUPER GT レースでは、時に車両の性能以上にタイヤの性能が勝敗を大きく左右することがあります。そのため、レースに向けてタイヤをどう選択するかはとても重要なこととなります。選択に際しては、レース時の天候、気温、路面温度など様々な気象情報をもとに決定しますが、雨の場合は雨量の変化や温度、晴れの場合でもわずかな気温の変化や細やかな日射量の変化予測など多くのそして詳細な情報がタイムリーになければなりません。



ウェザーニューズはこうした我々のニーズに的確に応えてくれる心強いパートナーであり、そして欠かすことのできないチームのメンバーです。これからも新たな目標に向かって一緒にチャレンジしていきたいと思っております。